

4 世代連携（協生・協働）での町会の活性化事業

ニュー金市町会

目 的

比較的に活発と言われるニュー金市町会にも高齢化の波が押し寄せており、高齢の男性中心の町会の活動から、高齢者～若いママさん・子供達までの4世代が一体となる、町会のスタイルを確立したい。

概 要

「4 世代委員会事務局」が起点となって、町会執行部と協力して素案を作り、「ママさん委員会」が小さな子供を持つママ世代にも働きかけ、①3つの行事のコラボレーション②ハロウィンのタベ③餅つきと焼きカキ貝の行事を行った。加えて、百万石まつりの提灯行列が校下を巡回した後の子ども達を、町会で迎える事業も行った。

実施スケジュール

時 期	内 容	場 所	備 考
4 世代委員会事務局	4 世代委員会の活動の素案作りと実施の推進・管理。	金市会館	7月2日～2月18日までの機関で7回開催。
ママさん委員会	ママさん世代（子育て世代）のママ友作りを通じた町会への関心を繋げる。	金市会館、他	2 回の開催と3つの行事の子供が関わる部分の運用。
3つの行事のコラボレーション	町会の中の道路を一部封鎖して、サンマの炭焼きと子ども達のゲーム、花火	町会の中の道路	感染症対策に気を配りながら実施
ハロウィンのタベ	子ども達が仮装して町会を回ってお菓子をねだる。	町会内	
餅つきと焼きカキ貝	金市会館の中で餅をつき、子ども達のゲームを行う。子ども用の小さな杵と臼を準備して子ども達にもつかせた。一方、外でテントを張って能登産のカキ貝を焼いた。	金市会館	4 世代がそれぞれの部署で準備・運用、楽しむを実践した。

事業の運営体制

役 割	人 数	備 考
4 世代委員会事務局	4 人～7 人	7 回開催
ママさん委員会	2 人～5 人	2 回開催
町会役員会	6 人～12 人	全面的なサポート
しじゅうからクラブ	6 人～8 人	準備、後片付け。裏面のサポート。
Nクラブ	4 人～6 人	料理・焼き物の下準備、後片付けのサポート。

事業実施にあたり工夫した点など

町会内に子ども達の嬉しそうな声が溢れると、高齢者とママさん世代が元気になり積極性が出る。それを支える部隊（町会役員会、NGC、Nクラブ、しじゅうからクラブ）がさりげなく活動する（出来る）ように4世代委員会と町会の役員会（執行部）が協力して働きかけを行った。

事業の成果

従来から、比較的活発な町会ではあったが男性陣中心の嫌いがあった。4世代委員会の活動によって一気に女性陣が町会の中心部に躍り出た。それを男性陣がサポートして、結果的には町会が一体になって活動する基礎が出来た。

課題や今後の展望など

これだけの事を1年間（正確には10か月間）でやってしまうと後が大変。更に工夫をして日常的に子ども達の元気な声が溢れる町会＝高齢者が心休まる町会にしていきたい。

